

A 欧 文

A-a

1. Tanaka K., Kondoh K., Murakami R., Fujii T.: Utility of Satinsky-type vascular clamps in end-to-side anastomoses in head and neck free tissue transfers., *Plast. Reconstr. Surg.*, 103 (2) : 740-741 (1999) *
2. Yoshimoto H., Ishihara H., Ohtsuru A., Akino K., Murakami R., Kuroda H., Namba H., Ito M., Fujii T., Yamashita S.: Overexpression of insulin-like growth factor-1 (IGF-I) receptor and the invasiveness of cultured keloid fibroblasts., *Am. J. Pathol.*, 154 (3) : 883-89 (1999) * ○◇
3. Rashid M.A., Akita S., Razzaque M.S., Yoshimoto H., Ishihara H., Fujii T., Tanaka K., Taguchi T.: Coadministration of Basic Fibroblast Growth Factor and Sucrose Octasulfate (Sucrafate) Facilitates the Rat Dorsal Flap Survival and Viability., *Plast. Reconstr. Surg.*, 103: 941-948 (1999) * ○◇

B 邦 文

B-a

1. 平野明喜、藤井徹：熱傷の局所療法—初期治療の注意点：形成外科。42（増刊号）：61-66（1999）
2. 田中克己、平野明喜：上顎低形成の治療—LeFort I 型上顎骨切り術を中心として—：形成外科。42：93-101（1999）
3. 秋田定伯、藤井徹 他：皮膚移植における白血球抑制因子（Leukemia Inhibitory Factor, LIF）の役割：Progress in Medicine. 19：2212-2213（1999）
4. 太宰聖志、平野明喜、牧野久美、柳澤明宏、宮里修、藤井徹、佐藤聡：ミトコンドリア筋症に伴う眼瞼下垂に対する治療経験：日本頭蓋顎顔面外科学会誌。15（1）：1-6（1999）
4. 太宰聖志、山野辺裕二、藤井徹、神戸太郎：炭酸ガスレーザーによる陥入爪の治療：日本形成外科学会誌。19（8）：417-421（1999）
6. 中村正也、迎伸彦、平田礼二郎、境隆博：バッテリーから指輪への通電により生じた深達性Ⅱ度熱傷：熱傷。25（5）：238-242（1999）
7. 境隆博、迎伸彦、中村正也、平田礼二郎：当科における顔面骨折症例の現況：北九州総合病院年報。9（1）：43-49（1999）
8. 奥村千香、今里賢一郎：熱傷受傷後の直腸癌の診断により同期手術施行した1例：熱傷。25（5）：37-41（1999）
9. 梶ひろみ、梶彰吾、木下直志、服部協子、田窪健二、三浦弘資：肛門と両側腋窩生じた乳房外 Triple Paget 病の1例：Skin Cancer. 13(3)：77-80（1999）
10. 梶ひろみ、梶彰吾、木下直志、服部協子、田窪健二、三浦弘資：当科で経験した多発生乳房外 Paget 病の2例：松江赤十字病院医学雑誌。11（1）：49-53（1999）
11. 木下直志、梶彰吾、梶ひろみ：自動釘打ち機による手足刺傷の4例：松江赤十字病院医学雑誌。11（1）：59-62（1999）
12. 梶彰吾、梶ひろみ、今泉敏史、木下直志：バージャー病による足部潰瘍に対する free flap による再建の1例：形成外科。42（4）：323-327（1999）
13. 藤岡正樹、大安剛裕、西田温子、田邊龍樹、矢野浩明、黒澤治、有住裕一、田中克己：四肢の広範囲軟部組織欠損を伴う開放骨折に対する治療方針：宮崎県医師会医学雑誌。23（2）：156-161（1999）
14. 清水勲君、宮田裕子、田中善久、結城康弘、藤岡正樹、大安剛裕：下顎骨骨折を契機に齶歯から急速かつ広範囲に波及した頭頸部腫瘍の1例：臨床放射線。44（9）：1049-1052（1999）
15. 村上隆一、平野明喜、田中克己、山野辺裕二、近藤加代子、藤井徹、小林一夫、田崎幸博：遊離踵骨付足底皮弁による再発性坐骨部褥瘡の治療：日本マイクロサージャリー学会誌。12（3）：191-196（1999）
16. 村上隆一、田中克己、藤井徹、小林一夫：血管柄付き遊離組織移植による熱傷および熱傷瘢痕拘縮の再建：日本血管外科学会雑誌。8（6）：643-648（1999）
17. 山野辺裕二：学会情報 Web 公開に適したアクセス制限・及び認証方法の考察：コンピューターサイエンス。6：51-54（1999）

B-c

1. 大浦武彦、藤井徹、森口隆彦 他：褥瘡治療・看護・介護・介護機器の総合評価ならびに褥瘡予防に関する研究：厚生省長寿科学総合研究事業（H10-長寿-012）。1-149（1999）

2. 大浦武彦、近藤喜代太郎、藤井徹 他：本邦における褥瘡患者655症例の現状と実態-第1編-: Advances in Aging and Health Research. 83-98 (1999)
3. 鈴木弘之、竹馬聡、小牧憲明、岡秀喜、平野明喜：両側性下顎骨発育不全症例に対する骨延長術の適応：顎骨延長術の臨床応用（伊藤学而、上田実、高戸毅編）クインテッセンス出版。157-166 (1999)
4. 出口正巳：下垂乳房の形成：形成外科 ADVANCE シリーズ「乳房・乳頭の債果・最近の進歩」. 50-61 (1999)

B-d

1. 骨組織に特異的な LIF のシグナル伝達及び分子機構の解明：平成10年～11年度 科学研究費補助金基礎研究(C) (2)研究成果報告書
2. ケロイドにおける受容体チロシンキナーゼの発現と病態解析：平成10年～11年度科学研究費補助金基盤研究(C) (2)研究成果報告書
3. 藤井徹、平野明喜、秋田定伯：創傷治癒過程における分子生物学的解明と遺伝子治療への応用：平成11年～12年度科学研究費補助金基盤研究(B) (2)、研究成果報告書
4. 山野辺裕二、藤井徹、新川詔夫：鏡像四肢多趾症の遺伝子単離：平成11年～12年度科学研究費補助金基盤研究（萌芽的研究）、研究成果報告書
5. 浜田裕一：ヒト正常皮膚、肥厚性瘢痕およびケロイドにおけるエンドセリン受容体－ケロイドに強く発現するエンドセリン ET_A 型受容体－：長崎県医師会報 第637号。平成11年2月 平成10年度長崎医学同窓会研究助成金・報告 (1999)

原著論文数一覧

	A-a	A-b	A-c	A-d	合計	SCI	B-a	B-b	B-c	B-d	合計	総計
1999	3	0	0	0	3	3	17	0	4	5	26	29

学会発表数一覧

	A-a	A-b		合計	B-a	B-b		合計	総計
		シンポジウム	学会			シンポジウム	学会		
1999	0	2	5	7	0	9	169	178	185

原著論文総数に係る教官生産係数一覧

	欧文論文総数 (論文総数)	教官生産係数 (欧文論文)	SCI掲載論文 欧文論文総数	教官生産係数 (SCI掲載論文)
1999	0.103	0.6	1.0	0.6

Impact factor 値一覧

	Impact factor	1 教官当たり Impact factor	論文当たり Impact factor
1999	8.809	1.762	2.936